

2018 サンマPinピラデスト今津



＜ファミリーコテージ前にて＞

・実施日 2018 10/15(月)～16(火)

・場所 ピラデスト今津(近江今津)

・報告

かれこれ十数年続いている近畿OB会の秋の一大イベントである。一昨年から琵琶湖北西部の標高 550 mの山頂付近にある家族旅行村ピラデスト今津を会場としている。

昨年は、実施直前にピラデスト今津への道路が台風による土砂崩れで通行不能となり、残念ながら中止となってしまった。そんな経緯もあり、今回は満を持しての開催となった。



＜琵琶湖を望む山頂広場で＞

＜10月15日＞11:30 近江今津駅に集合、送迎バスで会場に向かう。買い出し部隊他数名は車で直接会場へ。今回東海支部から16期の川端さんが初参加してくれ、12 時頃には参加者16名全員が集合できた。

入村手続き後BBQ会場に移動。幹事三宅さんの挨拶の後、BBQ会場設営、BBQ材料調理、夕食準備の3班に分かれ準備開始。てきぱきとした働きはさすがワングルOB。



＜BBQでの野菜のホイル焼き準備中＞

BBQは食べることも楽しいが、実はみんなでワイワイやりながらの準備作業も楽しみの一つだ。BBQの主役は、もちろん今年豊漁のサンマ。そして地元滋賀の近江牛。加えて野菜たっぷりのホイル焼き、豚汁、コシヒカリ新米の五目おにぎり等など。冷えたビールに加えて差し入れの日本酒、焼酎、ワイン等が加わり、三つのBBQ炉で楽しげな声が弾んでいた。一方で、食い意地・飲み意地が逸るものの、実際には思ったほど食べられず残念との声も。

4時過ぎ、BBQ終了。この後もBBQ後始末、夕食準備、お茶会準備、映写会準備班に分かれ、てきぱきと作業が進んだ。

その後、長い階段をふうふう言いながら登って尾根の上にあるお風呂へ。完全貸切状態のお風呂ですっきり。お酒も抜けたところで、夕方6時からロッジに移動して、恒例のお茶会開始。森川さん、高村さんの指導の下、抹茶と差し入れのお菓子でほっこりとしたひと時を過ごした。



<大茶会 一服どうぞ！>

夜はまだまだ続く…。所を変えて大映写会を開催。前半は、畔山さんが近畿OB会の一年間の活動を約30分のDVDに纏めてくれた大作を皆で鑑賞。各シーンにマッチした素敵な音楽入りだ。一年前の山行でも何とか思い出せる。まだ大丈夫と安堵する。

夜も8時を過ぎ、小腹がすいてきたので、五目おにぎりとお汁の夜食タイムへ。

大映写会後半は、篠島さんが長年取り組んできた黄葉のシルクロード(仏教伝来の道)ツアーの報告、続いて宇野さんにより紅葉真っ盛りの白山登山の報告が行われた。映写会部屋の隣では、差し入れの高級ワイン、焼酎等で宴会が始まっていた。大いに盛り上がったのだが、残念ながらいつものごとく何を話していたかは記憶にない。



<朝食:いただきまーす！>

<10月16日(2日目)>6時頃からぼちぼちと起床。朝方雨が落ちたようだが、徐々に青空が広がり良い天気になりそうだ。

7時、朝食。昨日から仕込んであるカレーにパン、おにぎり、野菜サラダ、牛乳、ジュース等から各自好きなものを皿に取って、おいしーい！

今日は、青空の下、山頂の広場でレクリエーションの予定だ。みんなでテキパキと後片付けをした後、ロッジ前で集合。レクリエーション用のフリスビーを投げ合いながら遊んでいる途中で、金岩さんが切り株に引っかかり芝の斜面を後ろに1回転。みんなびっくりしたが、さすが普段から鍛えている金岩さん、ぴつたりと着地を決めた。

眼下に琵琶湖を望める山頂の広場へ移動。ここには体育館、グランドゴルフ、芝生広場等が揃っていて、遠くには竹生島が浮かんでいる。いよいよフリスビー世界選手権近畿大会？の開催だ。約5m先の直径1mの輪にフリスビーを通すという一見簡単そうな競技だが、やってみると意外に難しい。



<フリスビー大会での1投>

まずは一人3投ずつ投げ、上位8人の決勝進出者を決める。思ったようにいかず、珍プレー続出でみんな大笑い。隣のグランドゴルフのグループもいったい何ごとかとこちらを見ていた。

トーナメント方式の決勝の結果は、1位金岩さん、2位金井さん、3位川端さん、4位加藤智美さんとなり、高級ワイン、コシヒカリ新米(福井産・近江産)、隠岐の羊羹の景品をゲットし、皆さん笑顔が溢れていた。

楽しい時間があっという間に過ぎる。11時になり、三宅さんの挨拶で解散。送迎バス、自家用車で各自帰宅の途についた。2日間のサンマ・パーティ、皆様お疲れさまでした。

(報告者 15期 間所新一)